

# けんこうニュース

発行所

## 奥津医院

南足柄市生駒381  
電話 0465-74-0024  
発行人 奥津紀一

輝く2000年の夜明けに



低迷と混乱を続けた日本経済もようやく復活のきざしが見えてきたように感じます。医療の世界でも、介護保険が始まり、新しい体制が整いつつあります。

これまで医療の目標が病気を治す、病気を予防するに向けられていましたが、このころでは、医療によって病人の生活が良くなったかどうかに関心が向けられています。

病気が良くなっても病人の生活がより良いものになっていないければ意味がないということですね。

この地区の医療の話題として



アンナプルナ峰 (ヒマラヤ)  
奥津紀一画

は県立足柄上病院がリストラの波の中で県立病院として残り、施設充実の方向に向かっていくことです。また、医療機関の間でコンピュータの普及が進み、それによりお互いに連絡をとり合ったり、在宅医療の患者さんを二十四時間診療することができるようになってきています。医師会訪問看護ステーションの活動も加わって、在宅医療が充実したものになることが期待されます。当院としましては、こういう地区の情勢に合わせて院内の体制をより良いものにしてゆきたいと考えています。

足柄上医師会  
訪問看護ステーション事業順調に



昨年十月に発足した足柄上医師会訪問看護ステーション(所長、当院院長)は七名のスタッフで、活躍し、医師会、市の強力な応援もいただき着実に実績を上げて来ました。訪問患者さんの数は十月末二十名、十一月末二十六名、十二月末三十三名と三ヶ月間

で第一目標の三十名を越えることができました。

これからも頑張つて質の高いサービスを提供して、南足柄市のステーションと共にこの地区の訪問看護をますます充実したものにしていきたいと期待しています。

### 箱根駅伝

#### メデイカルサービス一〇周年



正月の二日、三日に行われる箱根駅伝のメデイカルサービスを順神会(順天堂大学医学部同窓会、神奈川支部会長、本院院長)が担当するようになって本年で十年目となります。

すると元気を回復して、スタスタと帰つてゆきます。

今年も順天堂大学は惜しくも二位でしたが、特にアクシデントなく終了することができました。

母校の選手が一生懸命走っているのだから、私たちもできるだけの応援をしたいということから始まったものです。

当院院長もほぼ毎回参加しています。

選手は中継所でタスキを渡すとはば全員が倒れこんでしまいましたが、そこはプロ、十分も



### 湧言飛語



院長

二〇〇〇年を迎えて

「バブルがはじけた」  
「バブルがはじけた」と言われて、すでに十年近く経過していません。

「バブルがはじけた」というのは、それまで日本でやって来た経済体制の無理が効かなくなり崩壊したということでした。

「経済体制は変わったか」

銀行をはじめとして、各会社など、いわゆるリストラがすすみ、かなりの変化が起こっています。

日本の特徴であった、学歴、年功序列の制度は崩れ、能力、実績が重視されるようになってきました。

「行政機構のリストラが必要」

税収が減っているのだから、それに見合った、行政機構を作らなければ赤字が増えるだけで日本経済はもう一度パンクしてしまふ。

そんなことになるとこんどは回復が大変です。